

九州工業大学・在福岡アメリカ領事館 合同国際セミナー

クリーン・テクノロジー最前線

- アメリカからの報告 -

日英逐次通訳
事前申込不要

経済の見通しが不透明な中、ガソリン価格が不安定な情勢を受けて、より多くのアメリカの企業が、クリーンテクノロジーから利益を得る事を模索し、成功を収めています。このセミナーでは、クリーンテクノロジーがどのようにアメリカ経済を活性化し、雇用を創出したか、また、エネルギーの安全性を向上し、最終的にどのように環境に貢献しているかについて御講演頂きます。クリーンエネルギーに関する米国の政策についての議論ではなく、個人単位で同様のプロジェクトやプログラムを実施する際のアドバイスや情報としても活用頂ける内容です。

御講演頂くワイルダー氏は、20年以上にわたってハイテクなクリーンテクノロジー産業を網羅した経済ジャーナリストであり、今回は具体的な例に焦点を当て、地域社会やビジネスで使える実用的なヒントと手順を、アメリカでの例を参考に御説明頂きます。

また、日本でも導入が期待されるクリーンエネルギーに対して、米国政府がどのように利用の拡大を支援しているかについても御講演頂きます。

【講師】クリント・ワイルダー(Clint Wilder)氏

クリーン・テクノロジーに関する調査・コンサルティングを、日本貿易振興機構(ジェトロ)を含むさまざまな企業・団体に対して行う「クリーン・エッジ」社(カリフォルニア州サンフランシスコおよびオレゴン州ポートランド)のシニア・エディター。経済ジャーナリストとして20年以上にわたりクリーン・テクノロジーやハイテク産業を取材し、世界各地の投資・ビジネス会合などで講演も行っている。アメリカの大手ニュースサイト、ハフィントン・ポストの環境分野担当ブロガーや、クリントン元大統領によるクリントン・グローバル・イニシアティブのエネルギー・気候変動会合の進行役も担当。環境経済団体クリーン・エコノミー・ネットワークの創設メンバーでもある。主な著書に「クリーンテック革命」(日本語版:2008年、ファーストプレス)。「Clean Tech Nation」が2012年9月にHarperCollinsより刊行予定。イエール大学より学士号(歴史学)取得。



平成24年6月4日(月)14:40~16:10

戸畑 : 附属図書館4階「AVホール」

飯塚 : 共通教育研究棟1階「AV講演室」

若松 : 事務講義棟2階「大会議室」

終了後、戸畑キャンパス鳳龍会館で懇親会を行います。

3キャンパス

LIVE中継

〔学生・教職員どなたでも
ご参加いただけます〕

(担当) 産学連携推進センター国際部門
学務部国際課(国際交流係)

内線 87-3614
内線 87-3063

 **Kyutech**
Kyushu Institute of Technology